

科目名	編曲Ⅱ			担当講師	谷津祐子	
講師実務経験	大学非常勤講師					
対象学年	1	学年	対象コース	ヴォーカルコース、ギターコース、ベースコース、ドラムコース、作曲・DTMコース	授業形態	実習
期間	後期	総授業回数	6	回	1回あたりの授業時間	135 分
修得目標	コードパターンについて理解し、意図するコード編曲ができる力を修得する。					
回数	日程	【授 業 計 画】				
1	11月27日	コードの機能と進行				
2	12月4日	コードトーンとアボイド				
3	12月11日	基本コードパターン 楽曲分析と編曲1				
4	1月22日	基本コードパターン 楽曲分析と編曲2				
5	1月29日	基本コードパターン 楽曲分析と編曲3				
6	2月5日	基本コードパターン 楽曲分析と編曲4				
評価方法	作品提出評価(100%)、平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:C					
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)					
テキスト	各自五線紙を用意すること/授業内で随時プリント配布					
注意事項	18時間中 7時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)					

科目名	DTM制作		担当講師	中村未央、作山 厚	
講師実務経験	DTM講師経験				
対象学年	1 学年	対象コース	作曲・DTMコース		授業形態
期 間	後期	総授業回数	29 回	1回あたりの授業時間	135 分
期	修 得 目 標				
後期	DAW(Cubase)の応用操作、楽曲のアレンジ方法を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	11月27日	後期授業ガイダンス			
2	11月29日	Cubaseを用いた楽曲制作と実践-1 / 作曲・編曲の応用-1			
3	11月30日	Cubaseを用いた楽曲制作と実践-2 / 作曲・編曲の応用-2			
4	12月1日	Cubaseを用いた楽曲制作と実践-3 / 作曲・編曲の応用-3			
5	12月4日	Cubaseを用いた楽曲制作と実践-4 / 作曲・編曲の応用-4			
6	12月6日	Cubaseを用いた楽曲制作と実践-5 / 作曲・編曲の応用-5			
7	12月7日	Cubaseを用いた楽曲制作と実践-6 / 作曲・編曲の応用-6			
8	12月8日	Cubaseを用いた楽曲制作と実践-7 / 作曲・編曲の応用-7			
9	12月11日	Cubaseを用いた楽曲制作と実践-8 / 作曲・編曲の応用-8			
10	12月13日	Cubaseを用いた楽曲制作と実践-9 / 作曲・編曲の応用-9			
11	12月14日	Cubaseを用いた楽曲制作と実践-10 / 作曲・編曲の応用-10			
12	12月15日	Cubaseを用いた楽曲制作と実践-11 / 作曲・編曲の応用-11			
13	1月18日	Cubaseを用いた楽曲制作と実践-12 / 作曲・編曲の応用-12			
14	1月19日	Cubaseを用いた楽曲制作と実践-13 / 作曲・編曲の応用-13			
15	1月22日	Cubaseを用いた楽曲制作と実践-14 / 作曲・編曲の応用-14			
16	1月23日	Cubaseを用いた楽曲制作と実践-15 / 作曲・編曲の応用-15			
17	1月25日	Cubaseを用いた楽曲制作と実践-16 / 作曲・編曲の応用-16			
18	1月26日	Cubaseを用いた楽曲制作と実践-17 / 作曲・編曲の応用-17			
19	1月29日	Cubaseを用いた楽曲制作と実践-18 / 作曲・編曲の応用-18			
20	1月30日	Cubaseを用いた楽曲制作と実践-19 / 作曲・編曲の応用-19			
21	2月1日	Cubaseを用いた楽曲制作と実践-20 / 作曲・編曲の応用-20			
22	2月2日	Cubaseを用いた楽曲制作と実践-21 / 作曲・編曲の応用-21			
23	2月5日	Cubaseを用いた楽曲制作と実践-22 / 作曲・編曲の応用-22			
24	2月6日	Cubaseを用いた楽曲制作と実践-23 / 作曲・編曲の応用-23			
25	2月8日	Cubaseを用いた楽曲制作と実践-24 / 作曲・編曲の応用-24			
26	2月9日	Cubaseを用いた楽曲制作と実践-25 / 作曲・編曲の応用-25			
27	2月13日	Cubaseを用いた楽曲制作と実践-26 / 作曲・編曲の応用-26			
28	2月15日	Cubaseを用いた楽曲制作と実践-27 / 作曲・編曲の応用-27			
29	2月16日	Cubaseを用いた楽曲制作と実践-28 / 作曲・編曲の応用-28			
評価方法	作品提出評価(100%)、平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:C				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	87時間中 30時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	作曲Ⅱ		担当講師	谷津祐子		
講師実務経験	大学非常勤講師					
対象学年	1	学年	対象コース	ヴォーカルコース、ギターコース、ベースコース、ドラムコース、作曲・DTMコース	授業形態	実習
期間	後期	総授業回数	7	回	1回あたりの授業時間	135 分
修得目標	スケールやコード、楽曲構成の理解をもとに意図的な作曲ができる総合的な力を修得する。					
回数	日程	【授 業 計 画】				
1	11月28日	楽曲の構成についての分析1				
2	12月5日	分析をもとにした作曲				
3	12月12日	楽曲の構成についての分析2				
4	1月23日	分析をもとにした作曲				
5	1月30日	総合的な課題作曲1				
6	2月6日	総合的な課題作曲2				
7	2月13日	総合的な課題作曲3				
評価方法	作品提出評価(100%)、平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:C					
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)					
テキスト	各自五線紙を用意すること/授業内で随時プリント配布					
注意事項	21時間中 8時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)					

科目名	キーボード実習		担当講師	水口陽子	
講師実務経験	ピアノ講師				
対象学年	1 学年	対象コース	作曲・DTMコース		授業形態
期 間	後期	総授業回数	7 回	1回あたりの授業時間	
					135 分
修 得 目 標	鍵盤上でコードやリズムを理解し、様々な奏法を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	11月28日	基本トレーニング、スケール練習、ピアノストローク			
2	12月5日	基本トレーニング、スケール練習、アルペジオ			
3	12月12日	基本トレーニング、コードワーク、リズムのキメ			
4	1月23日	基本トレーニング、コードワーク、パラディロール、ピアノ曲①			
5	1月30日	基本トレーニング、、リズムコンビネーション、ピアノ曲②			
6	2月6日	基本トレーニング、キーボードアンサンブル①、ピアノ曲③			
7	2月13日	基本トレーニング、キーボードアンサンブル②、ピアノ曲④			
評価方法	作品提出評価(100%)、平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:C				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	21時間中 8時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	作詞		担当講師	杉本直香			
講師実務経験	シンガーソングライター						
対象学年	1	学年	対象コース	ヴォーカルコース、ギターコース、ベースコース、ドラムコース、作曲・DTMコース		授業形態	講義
期間	後期	総授業回数	8	回	1回あたりの授業時間		135 分
修得目標	構成を考慮し作品のテーマを表現する。						
回数	日程	【授 業 計 画】					
1	11月30日	倒置法・反復法・体言止め					
2	12月7日	作品のテーマを考え作詞					
3	12月14日	曲の分析。分析結果からメロに合わせて作詞					
4	1月18日	オノマトペ(1)					
5	1月25日	オノマトペ(2)					
6	2月1日	ファンタジー					
7	2月8日	タイトル					
8	2月15日	フレージングと推敲					
評価方法	作品提出評価(100%)、平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:C						
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)						
テキスト							
注意事項	24時間中 9時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)						

科目名	SR技術概論Ⅱ		担当講師	森本 信		
講師実務経験	レコーディングエンジニア・サウンドデザイナー・ミュージックディレクター・プロダクション&アーティストマネジメントほか					
対象学年	1	学年	対象コース	スタジオサウンドコース 作曲・DTMコース		授業形態 講義
期間	後期	総授業回数	8	回	1回あたりの授業時間	135 分
修得目標	スタジオ録音・音楽業界のシステムを習得する					
回数	日程	【授 業 計 画】				
1	12月1日	後期講義内容ガイダンス、音楽業界のシステム／演習問題小テスト				
2	12月8日	音楽業界の歴史とビジネス／演習問題小テスト				
3	12月15日	音響学音響物理基礎の復習とアドバンス／演習問題小テスト				
4	1月19日	電気音響の復習とアドバンス／演習問題小テスト				
5	1月26日	録音手法の復習とアドバンス／演習問題小テスト				
6	2月2日	ミキシング概論など／演習問題小テスト				
7	2月9日	次世代音響システム／演習問題小テスト				
8	2月16日	JAPRS検定試験対策と年間まとめ				
評価方法	定期試験(筆記試験)100%、平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:A					
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)					
テキスト	JAPRSサウンドレコーディング技術概論、					
注意事項	24時間中 9時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)					

科目名	イベント実践(K-1ライブ前)		担当講師	川畑 統正・岸林 大輔・木村 佳子 吉田 佳代・神田 直樹 中村 未央・永盛 岳生・作山 厚	
講師実務経験	プロミュージシャン				
対象学年	1 学年	対象コース	ヴォーカルコース・ギターコース・ベースコース・ドラムコース・作曲/DTMコース		授業形態 実習
期間	後期	総授業回数	28 回	1回あたりの授業時間	270 分
修得目標	K-1ライブの実施を通して、「オリジナル曲の制作から本番までの流れ修得する。」 全てのコースを同時に準備を進め、セクションを跨いだコミュニケーション力を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	10月10日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作1			
2	10月11日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作2			
3	10月12日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作3			
4	10月13日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作4			
5	10月16日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作5			
6	10月17日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作6			
7	10月18日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作7			
8	10月19日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作8			
9	10月20日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作9			
10	10月23日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作10			
11	10月24日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作11			
12	10月25日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作12			
13	10月26日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作13			
14	10月27日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作14			
15	10月30日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作15			
16	10月31日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作16			
17	11月1日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作17			
18	11月2日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作18			
19	11月6日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作19			
20	11月7日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作20			
21	11月8日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作21			
22	11月9日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作22			
23	11月10日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作23			
24	11月13日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作24			
25	11月14日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作25			
26	11月15日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作26			
27	11月16日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作27			
28	11月17日	K-1ライブに向けたバンドアンサンブルレッスンと楽曲制作28			
評価方法	2/3以上の出席で「修得済」評価				
評価	「修得済」評価(点数評価は行わない)				
テキスト					
注意事項	168時間中 57時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				